

---

**【生団連通信 Vol.38】****「令和2年7月豪雨による災害状況について」**

令和2年7月豪雨の発生から間もなく3週間が経過します。この災害により亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様には心よりお見舞申し上げます。

新・災害対策委員会より被災地の状況等につきご報告いたします。

**(1) 新型コロナウイルス感染症と豪雨災害の複合災害**

避難指示は最大で140万人にもわたり、ピーク時に避難所の収容能力を超えたために避難者の受け入れが難しくなったところもあったとのことです。

近年猛威を振るう豪雨により高台など浸水想定区域外の避難所の確保が難しくなったことから、そもそもの避難所の収容能力が不足しています。これに加えて、新型コロナウイルス感染症対策による3密回避のために受け入れ可能人数を避難所定員の半分程度に絞って対応せざるをえないなど、さらに避難所収容能力が下がってしまったのです。

またこれまでの災害では、「災害ボランティア」の助けが避難所の運営や生活の再建に大きな役割を果たしていました。しかし、今般の新型コロナウイルス感染症状況下では、感染リスク回避のために県外からのボランティアの受け入れを行わないなどの措置がとられているため、現地では人手不足が深刻になっています。

**(2) 被災地への物資支援について**

今回の災害発生後、一部会員より物資支援のお申し出をいただきました。商品の提供以外にも備蓄品の融通など、生団連のネットワークならではの支援のオファーもいただきました。

避難所の支援物資受入れ停止やニーズの充足などにより実際の支援実施には至っておりませんが、支援のお申し出をいただきました方々に深く御礼申し上げます。

現在も2000人以上が避難生活を送っており、民間によるサポートが必要とされています。

生団連は今後も引き続き、被災地状況を注視し皆様への情報共有を行ってまいります。

今週末にも西日本・東日本の広い範囲で警報級の大雨が予想されています。

令和2年7月豪雨で大きな被害のあった地域でも再び強い雨の恐れがあります。今後発信される気象情報に十分にご注意ください。

以下に被災状況および災害支援団体（生団連会員）の活動内容に関するリンクをご共有いたします。

---

【主な被害状況】7月22日速報（避難所数・避難者数は7月21日現在）

死者 78名

行方不明者数 6名

負傷者数 23名

住家被害 16545戸

※孤立 18世帯（その他調査中有）

【避難状況】

避難所数 96箇所

避難者数 2242名

◆一般社団法人 Smart Supply Vision

Facebook ページ <https://www.facebook.com/smartsupplyvision/>

ウェブサイト <https://smart-supply.org/>

◆特定非営利活動法人 ピースウィンズ・ジャパン

Facebook ページ <https://www.facebook.com/PWJPublicRelations/>

ウェブサイト <https://peace-winds.org/>

◆一般社団法人 ピースボート災害支援センター

Facebook ページ <https://www.facebook.com/PBVsaigai/>

ウェブサイト <https://pbv.or.jp/>

◆特定非営利活動法人 ジャパン・プラットフォーム

Facebook ページ <https://www.facebook.com/japanplatform/>

ウェブサイト <https://www.japanplatform.org/info/>